

野外救急法講習会

野外教育指導者のための野外救急法



スタンダードWFAコース

日 程：2021年10月8日(金)～10日(日)

会 場：六甲山YMCA

受講料：35,000円

※別途野外救急法デジタルハンドブック(\$25)の購入が必要
※六甲山YMCAに宿泊の場合は別途1泊3,500円必要
※最少催行10名

お申込み 六甲山YMCA ホームページ または右記QRコードより

お問合せ TEL 078-891-0050

MAIL rokko@osakaymca.org





Wilderness Medicine Training Center : WMTC

Wilderness Medicine Training Center : WMTC は、Wilderness Medical Society : WMS 公認のもと、北米を中心に野外救急法のコースと資格を提供している団体です。長年の野外教育の現場で磨かれた、実践的で現実的なテクニックを特徴としています。



WMTC 野外救急法コースアウトライン

WMTC では、野外救急法の実践ガイドライン (SOP) に基づき、Wilderness First Aid : WFA、Wilderness Advance First Aid : WAFA、Wilderness First Responder : WFR を提供しています。野外救急法のプロバイダーでは唯一、スタンダードコースとハイブリッドコースの2つのタイプのコースを提供し、生徒のさまざまなニーズに応じています。WMTC の資格は、その種類に関わらず、3年を上限としての有効期限があります。



資格タイプ

Wilderness First Aid (WFA)

レスキューと通信が可能であり、8時間以内にレスキューが到着する、主として日帰りの野外指導で用いる野外救急法です。

Wilderness Advance First Aid (WAFA)

レスキューと通信が可能であり、12時間以内にレスキューが到着する、主として数日間の野外指導で用いる野外救急法です。

Wilderness First Responder

レスキューと通信ができず、12時間以内にレスキューが到着しない可能性のある、主として数日間の野外指導で用いる野外救急法です。



コースタイプ

スタンダードタイプ

レクチャー、スキルラボ、シミュレーション、ケーススタディが含まれる、包括的なコースで、全て実地研修で行います。このコースは、はじめて野外救急法を受講する方や、事前学習の時間が十分にとれない方にとって適しています。

ハイブリッドコース

デジタルハンドブックや、ホームページの情報を用いて、事前に学習し、オンラインテストに合格した方のみが、実地での実践コースに参加することができます。資格の更新時や、自己学習に十分に時間をとることができ、スタンダードコースに参加する時間がない人にむいています。



WFA コース概要

WFA コースは、救急車が来ることのできる野外指導や、通信手段の確保されている日帰りの野外遠征の指導者を対象に計画されています。全米キャンプ協会や、全米ボーイスカウト連盟で採用されています。コースの内容は、一次救命、外傷、環境 (選択制)、脊椎評価、アレルギー反応など、野外でもっとも起こりやすい傷病の評価と処置を中心に行い、現場での傷病者の安定化に焦点を当てています。WMTC のすべてのコースは、シミュレーションやスキルラボなどの実践体験に多くの時間を割り当てています。

野外救急法デジタルハンドブック

WMTC で用いる野外救急デジタルハンドブックには、以下の特徴があります。
✓スマートフォン、タブレットに保存し、簡単に野外に携帯することができます。
✓ハイパーリンク機能を用いて、必要な情報に素早くアクセスできます。
✓一度購入すると半永久的に、最新の情報を無償で更新することができます。
✓コースを受講しなくてもどなたでも購入することができます。ただし正しく使うためには、コースを受講することをお勧めします。



受講者からのコメント

野外救急法は特殊なものではなく、キャンプ指導者や野外指導者は皆持つべきだと改めて実感しました。非常に学びある講習であり大変勉強になりました。